

「いつも読んでいただき、ありがとうございます。」

【住宅・店舗の設計・施工・監理】株式会社 ミズノ 空間設計 ミズノ ~1950年4月1日創業。創業72年目です。~

【会社創業より 26390日(7月1日付)】

2022年7月1日(金曜日)発行/発信191号



~建築は、建てることより育てること~

# MIZUNO "旬感"だより

vol.185

令和4年7月号

コウ・ゴウ・そら

## 昊

そら・なつぞら・おおぞら

2008年7月、港区本社1階ヴィレポヌールにAED(自動体外式除細動器)を設置しました。

### 今月の言葉

『家の中にはカリンの木、  
外にはカシの木を』

ひすいこたろう ひたかみひろ著  
「ニッポンのココロの教科書」より

- 1年後は60%
- 3年後は40%
- 5年後は15%
- 10年後は5%
- 30年後は2%
- 50年後は0.7%
- 100年後は0.03%

これは何の数字だかわかりますか？

実はこれ、設立された会社の存続率になります。100年後も生き延びる会社は0.03%しかないんです。

(中略)

日本には、創業100年以上の会社が5万社もあるそうです。100年以上の会社が1社もない国だって普通にあるのに。

ちなみにアメリカでは、200年以上続いている会社は14社。4000年の歴史を持つ中国でもわずか9社しかありません。

200年以上続いている会社は日本では約3000社もあります。ある銀行の調査によると、世界で創業200年以上の企業は5586社だそうですから、半分以上が日本に集中していることになります。

(中略)

ちなみに、老舗企業には社訓があるとよくいわれますが、このような社訓を持っている老舗もあります。

「家の中にはカリンの木、外にはカシの木を」

家の中にカリンの木、これが成功の秘訣だということです。ほんとうに家の中にカリンを植えないでくださいね(笑)。「人様に『借り』は作らない、『貸し』を作れ」という意味ですから。

貸しとは、「感謝される存在であれ」ということです。

深い意味を持ったカシとカリンの木が弊社の中庭にも15年以上の月日を経て大きく育っています。

12月になるとカシの木は、クリスマスツリーに変身。黄色く色づいたカリンの実は、はちみつ漬けになって私達の喉をうるおしてくれます。

本当においしいです。  
“幸せ”な気持ちにしてくれる木々に感謝です。



one step a day  
一日一歩



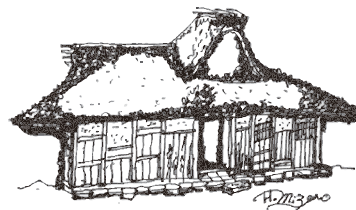
## 水野博旨

### 空間設計 ミズノ vol.63 のデザイン記録



前号につづき多治見市笠原町にあるモザイクタイルミュージアムの紹介です。4階は床・壁・天井すべてを白いタイルに覆われた空間が広がり、天井(屋根)に設けられた丸い大きな開口部からは青空が見えます。下には様々なモザイクタイルが数珠つなぎで繋がったアート作品「タイル・カーテン」が展示され、色形様々なタイルが光り輝きとても美しいです。3階はタイルの製造工程や歴史の展示、レトロなタイルやタイルのかまど等懐かしくもあり目を惹くものがありました。

スケッチ: 水野真宏



伝統再築士による

### 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の高い木造物を残すための専門家

寝殿造、書院造、数寄屋造…政治や文化、暮らしと深い繋がりがある日本の建築様式。今回は3つ目数寄屋造の具体的な特徴についてお伝えします。



書院造を元に数寄=茶の湯の建築手法や精神を取り入れた数寄屋造は、質素且つ洗練された意匠が特徴であると前回お伝えしました。庭や周囲の景色も建築の一部として共に楽しむなど、自然との調和を大切にするために自然の素材を自然のまま取り入れていることも特徴です。例えば、竹や杉皮を天井に貼る、柱は丸太のまま(それまでは角柱が主流)使い、竹は節を活かす、壁は土壁を塗る…など、自然素材をそのまま活かし、経年劣化も深い味わいとして楽しみます。床の間も書院造りに比べて簡素化され自由です。段差をなくしたり、長押(なげし)を省略したり、過剰な装飾を削ぎ落とすことでまた一段と素材の良さが引き立ちます。

現代の住宅もスッキリと直線的な外観やシンプルな内装が人気ですが、まさに数寄屋造の要素が取り入れられています。

不動産も  
ミズノへ!

創業1950年の信用と実績を礎に、

不動産業にも力を入れてまいります。

土地

どうぞお声掛けの程、

建て物

よろしくお願ひします。

株式会社 ミズノ  
ホームページ

ホームページをリニューアルしました!

mizuno1950

で、検索



空間設計 ミズノ  
ホームページ

www.mizuno-architects.com



— ご相談やお問い合わせはこちらへ —

さわやかなすまいに

0120-387-312

mizuno@mizuno1950.co.jp



— 建築は、建てることより育てること —

株式会社 ミズノ

一級建築士事務所

空間設計 ミズノ

七十二候 7/12 ~ 7/16頃

はすはじめてひらく

# 『蓮始開』 “蓮の花が咲き始める頃” という意味。

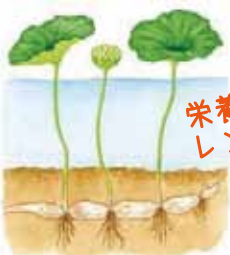


“蓮は泥より出でて泥に染まらず”ということわざがありますが、言葉の通り蓮の花は泥水にしか咲かないのでしょうか？  
 そうなんです、蓮が美しい花を咲かせるためにはドロドロの汚れた泥水が必要で、綺麗な真水では大きく美しい花は咲かせられないといわれています。泥水の中にはたくさんの栄養分が含まれているからだそうです。実際の開花は梅雨が明け、夏日が続くようになってから。早朝に花が開き始め、お昼過ぎには閉じてしまいます。これを4日繰り返し、4日目は夕方まで咲き続け、そのまま花びらを落として散っていきます。なんとも神秘的です。

## 蓮と睡蓮(スイレン)の違いは？蓮根(レンコン)は蓮の根っこ？

蓮と睡蓮の違いは、花と葉を見れば一目瞭然です！蓮は花が高い位置で咲き、葉の表面はツヤがないです。睡蓮は花も葉も水面に浮く感じで、葉に大きな切り込みがありツヤもあります。

また、蓮根は蓮の地中茎ですが花の観賞用と蓮根を収穫する食用で品種が違います。



栄養満点のレンコン!!

- レンコンは切り方によっても食感が変わります！
- 繊維にそって縦切り→シャキシャキとした食感
- 繊維を断つように輪切り→ホクホクとした食感
- すりおろし→もちっとした食感

# ミズノイチ押し店紹介

熱田発祥の“名古屋かまぼこ”を受け継ぐ



## 株式会社 魚又

～その参～

皆さんこんにちは、魚又四代目店主村瀬哲郎です。今回は、魚又直売店に飾っている熱田の街の古地図をご紹介します。



この地図には、昭和6～12年頃の熱田神宮から熱田魚市場にかけての一角が描かれています。地図を描いた奥村光信さんは測量技術を持ち、山の登山道の地図も描いていました。ご自身が少年時代を過ごした熱田の街を他の古地図や当時の記憶を頼りに描き、同級生に配っていたそうです。魚又で飾っている地図は、とある廃業した蒲鉾屋さんの先代店主が奥村さんから譲られたと思しきものを、廃業の折に魚又が頂戴したものです。

古地図からは、熱田魚市場周辺に数多の魚屋やはんぺい屋・かまぼこ屋などがひしめき合い、賑わっていた様子をうかがい知ることができます。熱田の街には戦後も練り物屋が残り、業界の最盛期には50軒近くの練り物屋が軒を連ねていたと伝えられています。熱田の街の練り物屋は、今となっては数えるほどしか残っていませんが、古地図からはかつての魚市場や熱田の街の繁栄が偲べれます。

古地図の中の賑わいは残っていないですが、魚又さんのはんぺいの味には昔から変わらない美味しさが残っています。今年の夏も暑そうですね。はんぺいをつまみに一段とビールがすすみます！



名古屋市熱田区明野町 2-35 (ホームページ)  
 TEL052-681-1571  
 営業時間 11:00 ~ 16:00  
 定休日: 水・日曜日・祝日  
 駐車場: 4台



ご来店の際、この“旬感だより”をご提示くださった方は、お買物合計金額より、

**5%割引**させていただきます。

※1枚につき1回のご利用となります。

なんと！遡ること1000年以上も前、

別名“夏氷”。

7(な)2(つ)5(ごおい)の語呂合わせ

# 清少納言も食べていた！ 夏の風物詩“かき氷”

7/25は“かき氷の日”

“削り氷にあまづら入れて、あたらしき金鉢に入れたる”

平安時代に書かれたの随筆『枕草子』第42段「あてなきもの(上品なもの)の中に、こんな一文があるのです。あまづら=甘葛(ツタの樹液を煎じた蜂蜜のような甘味料)で、“新しい金属製のお椀に入った、削り氷に甘葛をかけたもの”を上品なものの一つとして表しています。真っ白な氷に黄金色の蜜、金属の椀が氷で白くなり、露をまとった様子は想像するだけで涼し気な気分になります。

しかし、冷蔵庫などない時代に夏の間も氷を保存していたことに驚きです。冬の間でできた氷を山の麓の穴倉や洞窟に作った氷室(ひむろ)に運び、草で覆うなどして断熱したといわれます。もちろん贅沢品だったので、中宮に仕えていた清少納言も滅多に食べることができなかったでしょう。だからこそ“あてなきもの”にふさわしかったのかもしれない。



同じく夏の風物詩である“団扇(うちわ)”は元々“あおく”ためではなく、“かざす”“はらう”ためのもの。位の高い人が顔を隠したり、虫を払ったりするのに使われたようです。なんとも風流な使い方です。また、“風鈴”は中国の占い(風で揺れたときの音の鳴り方で吉凶を判断した)の道具だったようで、日本には“家の中に災いが入り込むを防ぐ魔除け”として伝わり、涼し気な音も楽しんだのだとか。

## 相談無料 完全予約制 コロナ禍でお休みしていた、建築士と暮らしを考える お茶の間相談会、再開です!!

### 新築? リフォーム? リノベーション?

～暮らしの変化にも対応いたします～

8/4(木)・5(金)・6(土) 10:00 ~ 13:00 ~ 15:00 ~  
 【1日3組様限定】

- ◆夜間ご希望の方はご相談下さい。
- ◆お子様連れでも大丈夫です。

建築業72年以上の経験を活かしてご相談させていただきます。この機会にお出かけ下さい!

新しくなったホームページもご覧ください!

www.mizuno1950.co.jp mizuno1950



## AEDを設置して14年。

2008年7月、イベント開催時や近隣で万が一の時に対応できるよう港区本社1階に設置しました。

みなさんに“**株ミズノにAEDがある**”

ことを周知していただき、もし必要な状況になった時は思い出して下さい。(AEDは誰でも使えます。AEDの使用で救命率が約2倍になります。まず、119番へ電話して救急車を呼んでください。)



住宅・店舗の設計・施工・監理  
**株式会社 ミズノ**

〒455-0001  
 名古屋市港区七番町5丁目3番地  
 TEL: 052-652-6886  
 FAX: 052-661-0653  
 Web: www.mizuno1950.co.jp  
 Mail: mizuno@mizuno1950.co.jp

☎ 0120-387-312

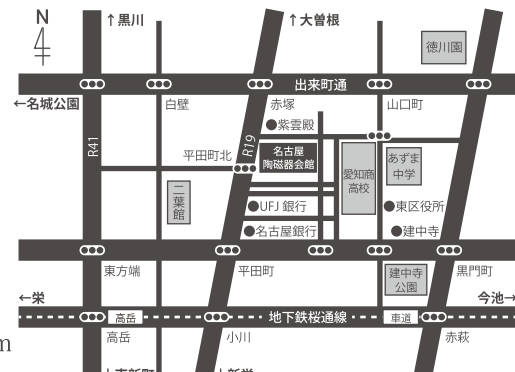


・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。  
 ・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所  
**空間設計 ミズノ**

〒461-0025  
 名古屋市東区徳川一丁目10-3  
 名古屋陶磁器会館2階204号室  
 TEL: 052-982-8316  
 FAX: 052-982-8357  
 Web: www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計  
 コンバージョン(用途変更)・など



・最寄りの駅 市営地下鉄 桜通線 高岳駅(徒歩20分)  
 ・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停